

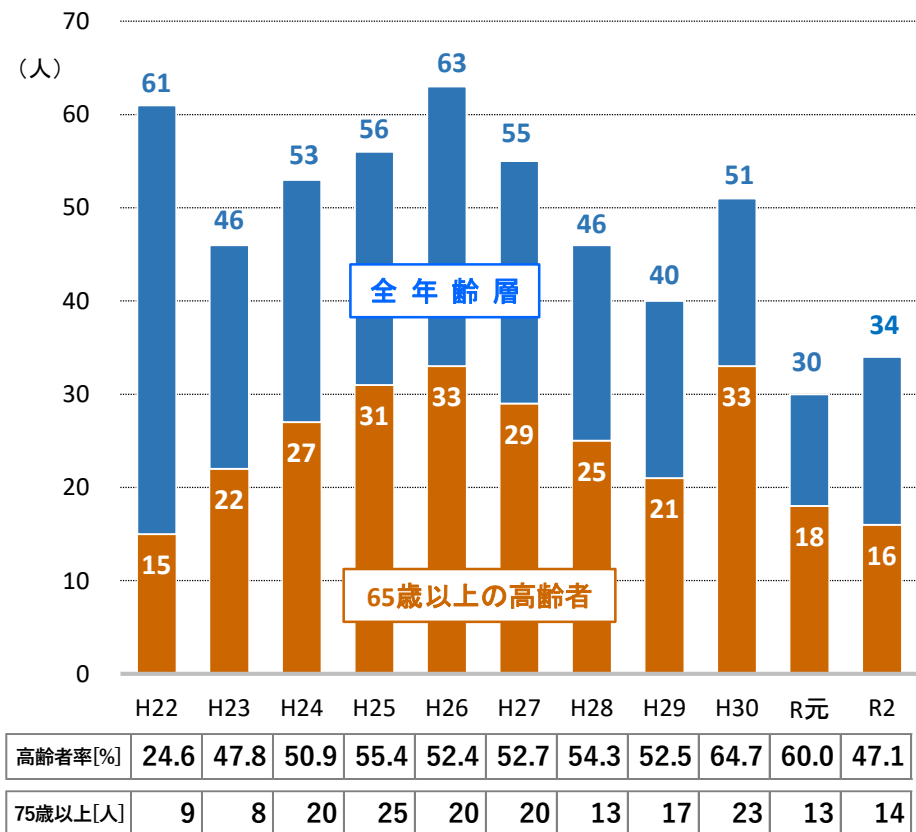
令和2年上半期における交通事故の発生状況

令和2年7月
広島県警察本部
交通部交通企画課

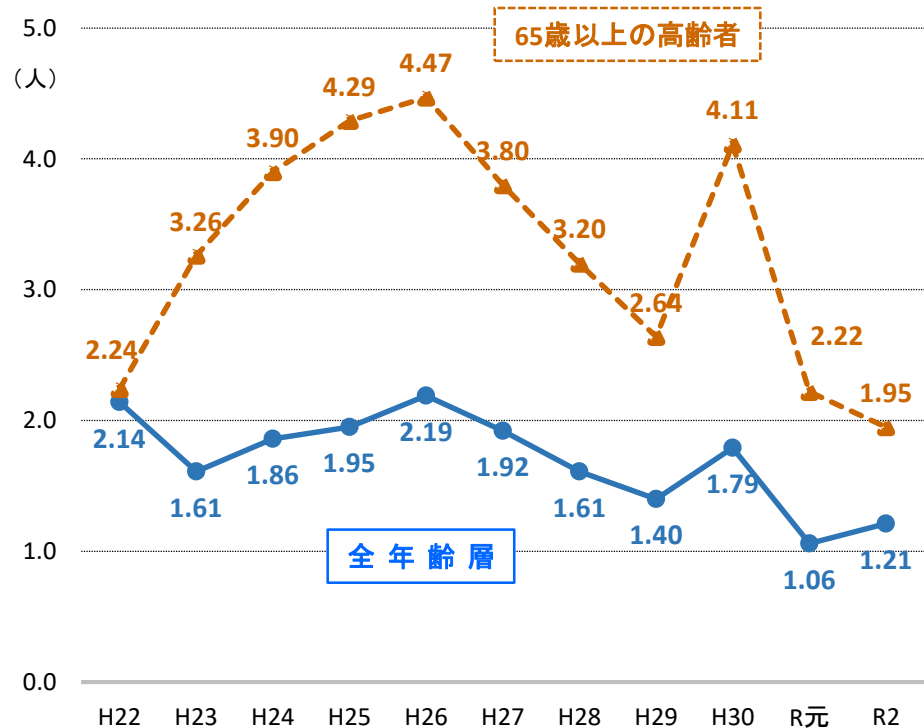
1 交通事故死者数の推移（1）

- 令和2年上半期の交通事故死者数は34人（前年比4人増加）で、人口10万人当たりでは過去10年で令和元年に次いで少ない。
- 令和2年上半期の高齢死者数は16人(前年比2人減少)で、死者全体の47.1%を占める。人口10万人当たりでは、過去10年で最も少ない。

交通事故死者数の推移（各年上半期）



人口10万人当たり交通事故死者数の推移（各年上半期）

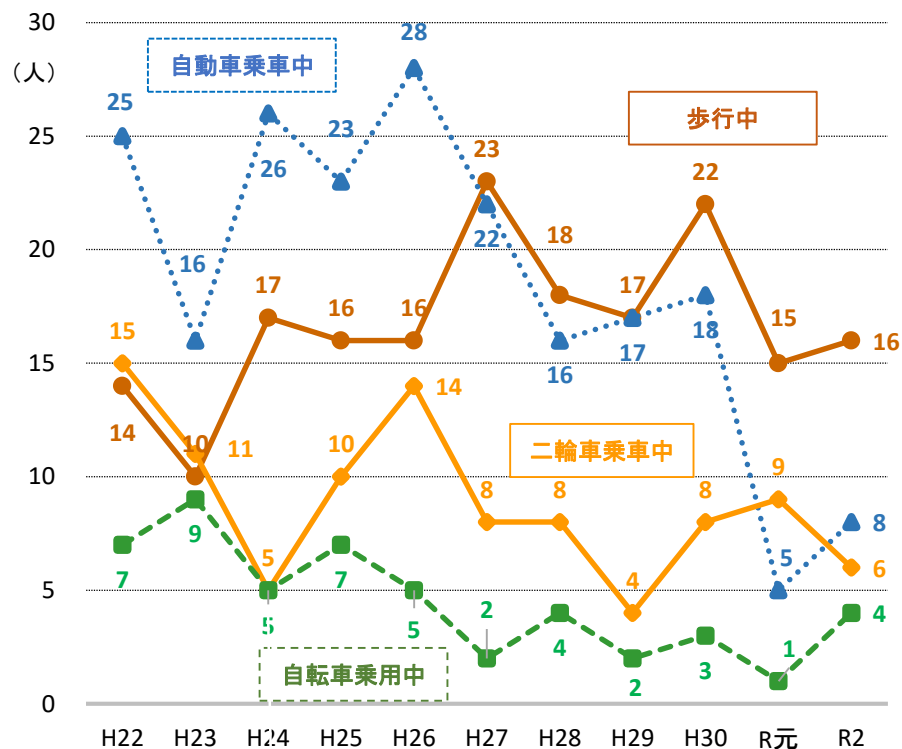


（注）算出に用いた人口は、総務省統計資料による。

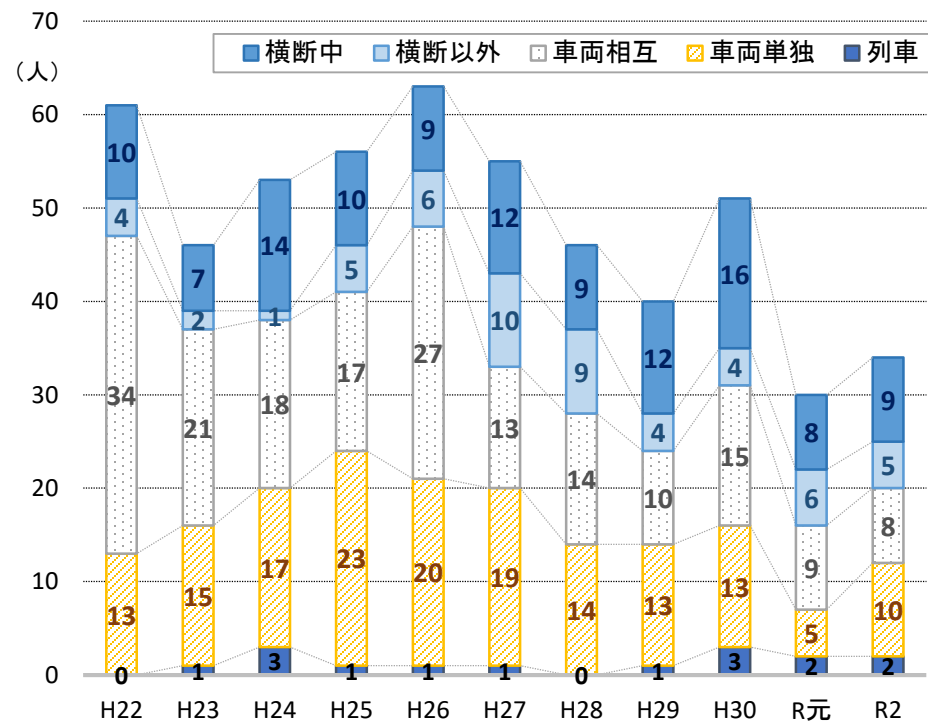
2 交通事故死者数の推移（2）

- 状態別では、令和2年上半期現在、歩行中死者数が16人(前年比1人増加)で最も多く、死者全体の47.1%を占める。歩行中死者数は他の状態と比較して減少が見られない。
- 事故類型別では、令和2年上半期現在、車両単独が10人(前年比5人増加)で最も多く、次いで、横断中が9人(前年比1人増加)が多い。

状態別 交通事故死者数の推移（各年上半期）



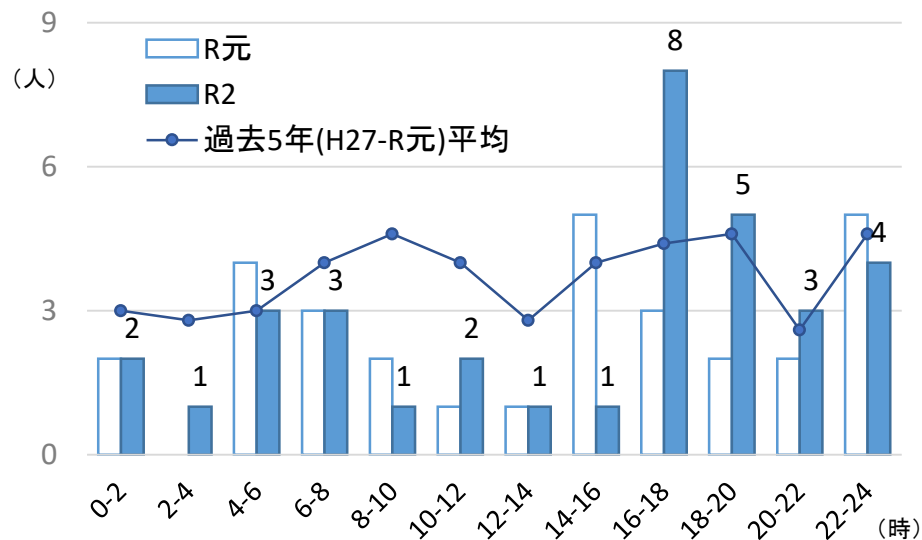
事故類型別 交通事故死者数の推移（各年上半期）



3 交通事故死者数の推移（3）

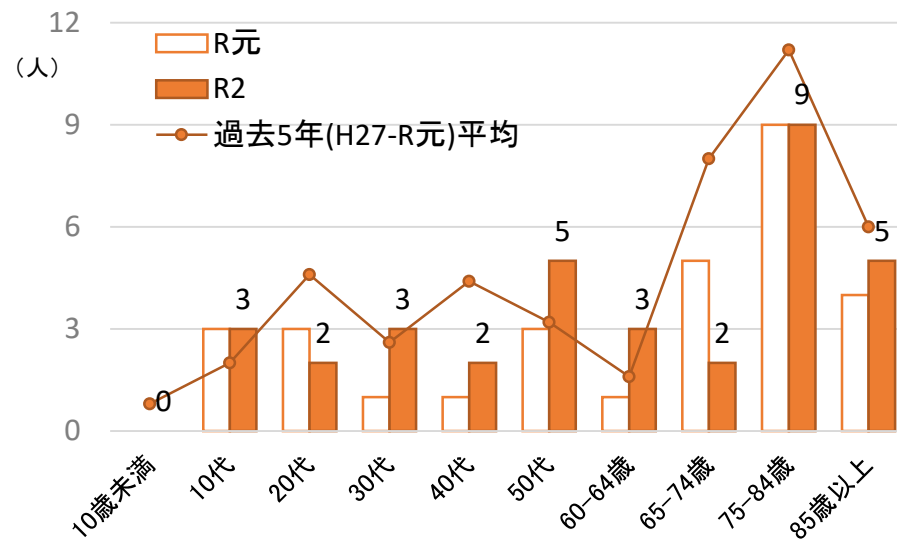
- 発生時間別では，令和2年上半期現在，16-18時が8人（前年比5人増加）で最も多く，過去と比較して多い。
- 死者年齢層別では，令和2年上半期現在，75-84歳が9人で最も多い。50代が過去と比較して多い。

発生時間別 交通事故死者数（各年上半期）



	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24
H27	1	5	3	8	8	6	6	5	5	3	1	4
H28	2	2	4	5	5	2	3	2	4	2	5	10
H29	7	3	1	3	4	4	1	3	6	7	0	1
H30	3	4	3	1	4	7	3	5	4	9	5	3
R元	2	0	4	3	2	1	1	5	3	2	2	5

年齢層別 交通事故死者数（各年上半期）

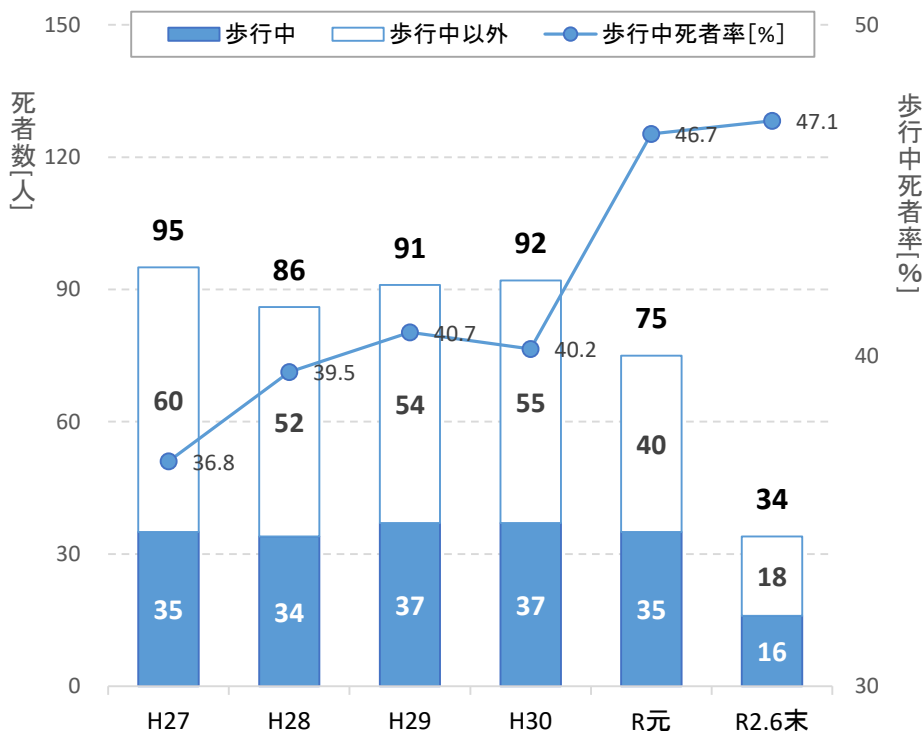


	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60-64歳	65-74歳	75-84歳	85歳以上
H27	2	2	8	1	6	4	3	9	13	7
H28	0	4	4	7	4	2	0	12	9	4
H29	1	1	5	1	4	5	2	4	11	6
H30	1	0	3	3	7	2	2	10	14	9
R元	0	3	3	1	1	3	1	5	9	4

4 歩行者の交通事故死者数の推移

- 令和2年上半期現在、死者全体に占める歩行中死者数の割合は過去5年間で最も高い。
- 歩行中死者数を事故類型別に見ると、令和2年上半期は横断歩道横断中の死者数が5人（前年比4人増加）と特に増加している。

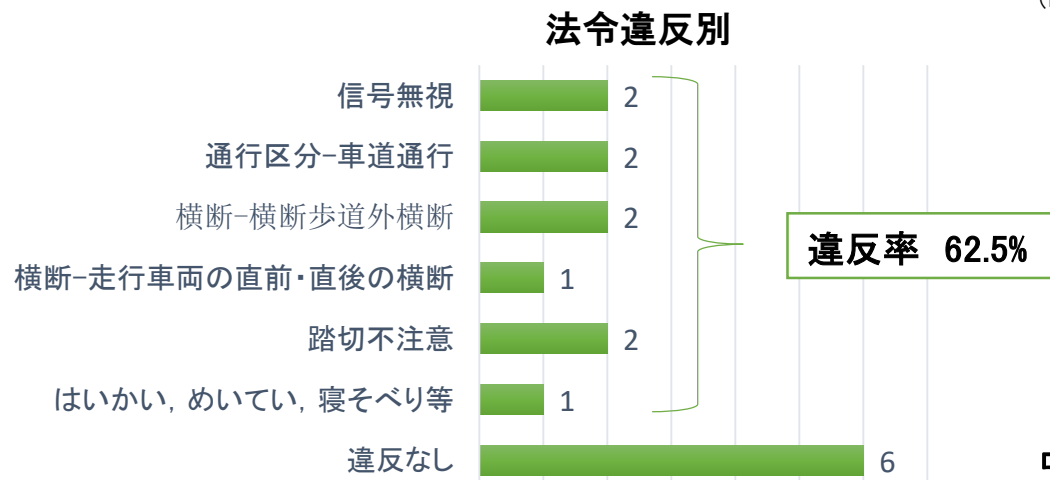
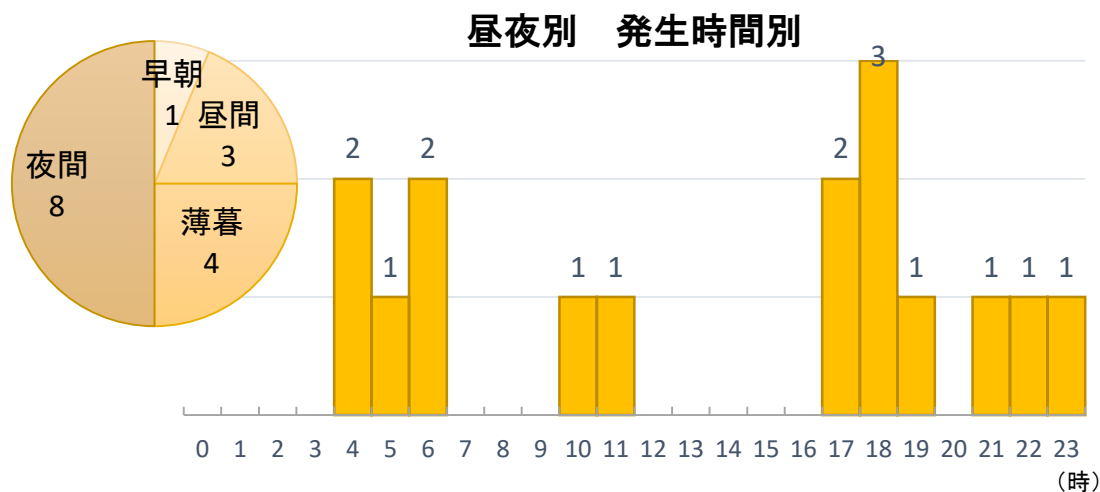
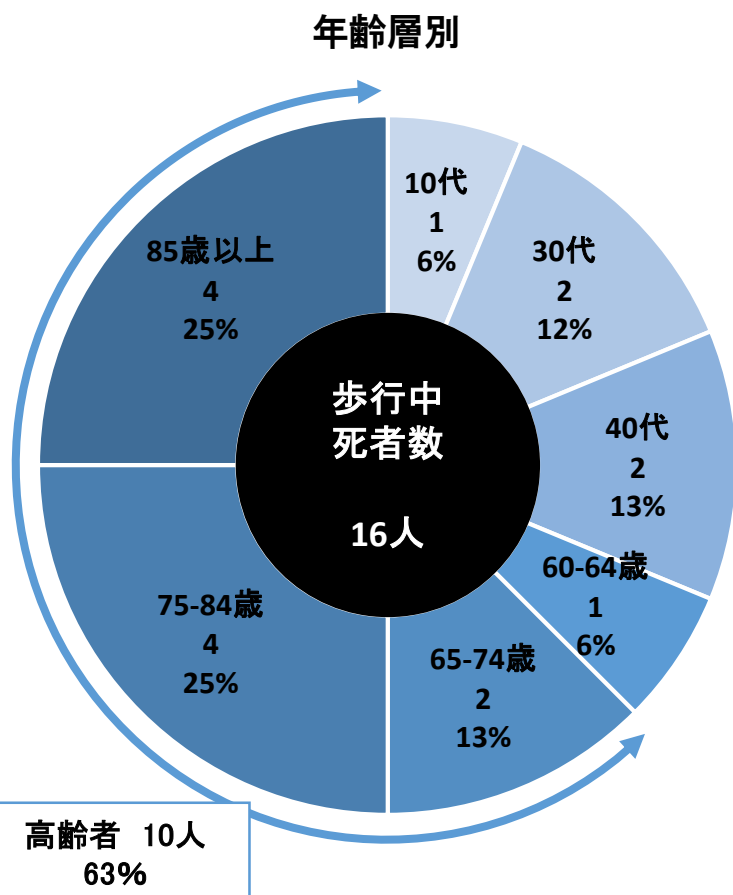
歩行者別 交通事故死者数の推移



	H27	H28	H29	H30	R元	R2.6末	前年同期比
全死者数	95	86	91	92	75	34	4
歩行中死者数	35	34	37	37	35	16	1
人対車両	34	33	35	34	29	14	1
横断中 小計	21	19	26	27	21	9	2
横断歩道	11	7	9	12	7	5	4
横断歩道付近	4	0	3	3	1	2	1
横断歩道橋付近	0	0	0	1	0	0	0
その他	6	12	14	11	13	2	-3
横断以外 小計	13	14	9	7	8	5	-1
対面通行	1	0	2	2	1	1	0
背面通行	5	6	1	1	1	1	0
路上遊戯	0	1	0	0	0	0	0
路上作業	2	1	0	0	1	0	-1
路上停止	0	0	1	1	0	1	1
路上横臥	3	3	2	2	1	1	0
その他	2	3	3	1	4	1	-1
人対車両以外	1	1	2	3	6	2	0
歩行中以外死者数	60	52	54	55	40	18	3
歩行中死者率[%]	36.8	39.5	40.7	40.2	46.7	47.1	-2.9 pt
横断中死者率[%]	22.1	22.1	28.6	29.3	28	26.5	3.2 pt
横断歩道横断中死者率[%]	11.6	8.1	9.9	13	9.3	14.7	11.4 pt

5 歩行者の死亡事故発生状況（令和2年上半期 歩行中死者16人）

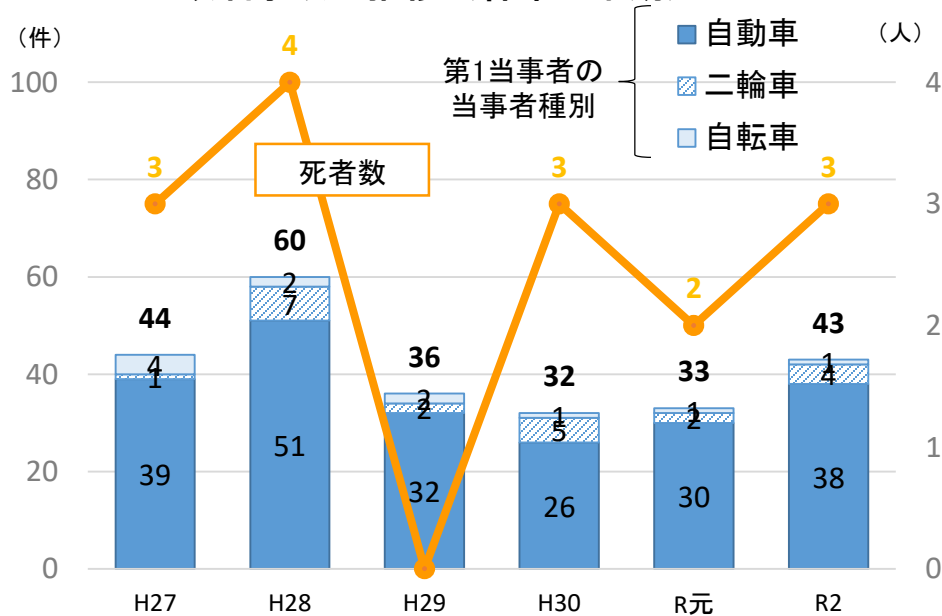
- 歩行中死者の半数が75歳以上の高齢者である。
- 昼夜別では、夜間が半数を占めており、時間帯別では18時台が最も多い。
- 歩行中死者の約6割に法令違反が認められる。



6 飲酒事故の発生状況

- 令和2年上半期現在，飲酒事故件数は過去3年間で最も多く，前年比約3割増加している。
- 令和2年上半期の飲酒事故による死亡事故は，全て単独事故により飲酒運転者本人が死亡している。
- 日曜日の午前0時から午前2時の間の発生が最も多い。

飲酒事故の推移（各年上半期）



区分	飲酒事故(令和2年上半期)			
	件数	死者数	負傷者数	内重傷者
本年	43件	3人	54人	17人
前年	33件	2人	43人	10人
増減数	+10件	+1人	+11人	+7人
増減率	+30.3%	+50.0%	+25.6%	+70.0%

発生時間・曜日別 飲酒事故件数（令和2年上半期）

	日	月	火	水	木	金	土	合計
0-2	3	2	1	0	1	2	0	9
2-4	1	0	0	0	0	0	1	2
4-6	1	0	0	3	0	1	0	5
6-8	1	0	1	1	0	0	0	3
8-10	0	0	0	1	0	0	0	1
10-12	0	0	0	1	0	0	0	1
12-14	2	1	0	0	0	0	1	4
14-16	2	0	1	0	0	0	0	3
16-18	0	1	0	1	1	0	0	3
18-20	1	0	0	0	2	2	1	6
20-22	0	1	1	0	0	0	0	2
22-24	0	0	1	1	0	1	1	4
合計	11	5	5	8	4	6	4	43

少  多